

みんなで作ろう！
健康しが

滋賀+1

プラスワン

5・6 月号

Vol.179 令和元年
(2019年)

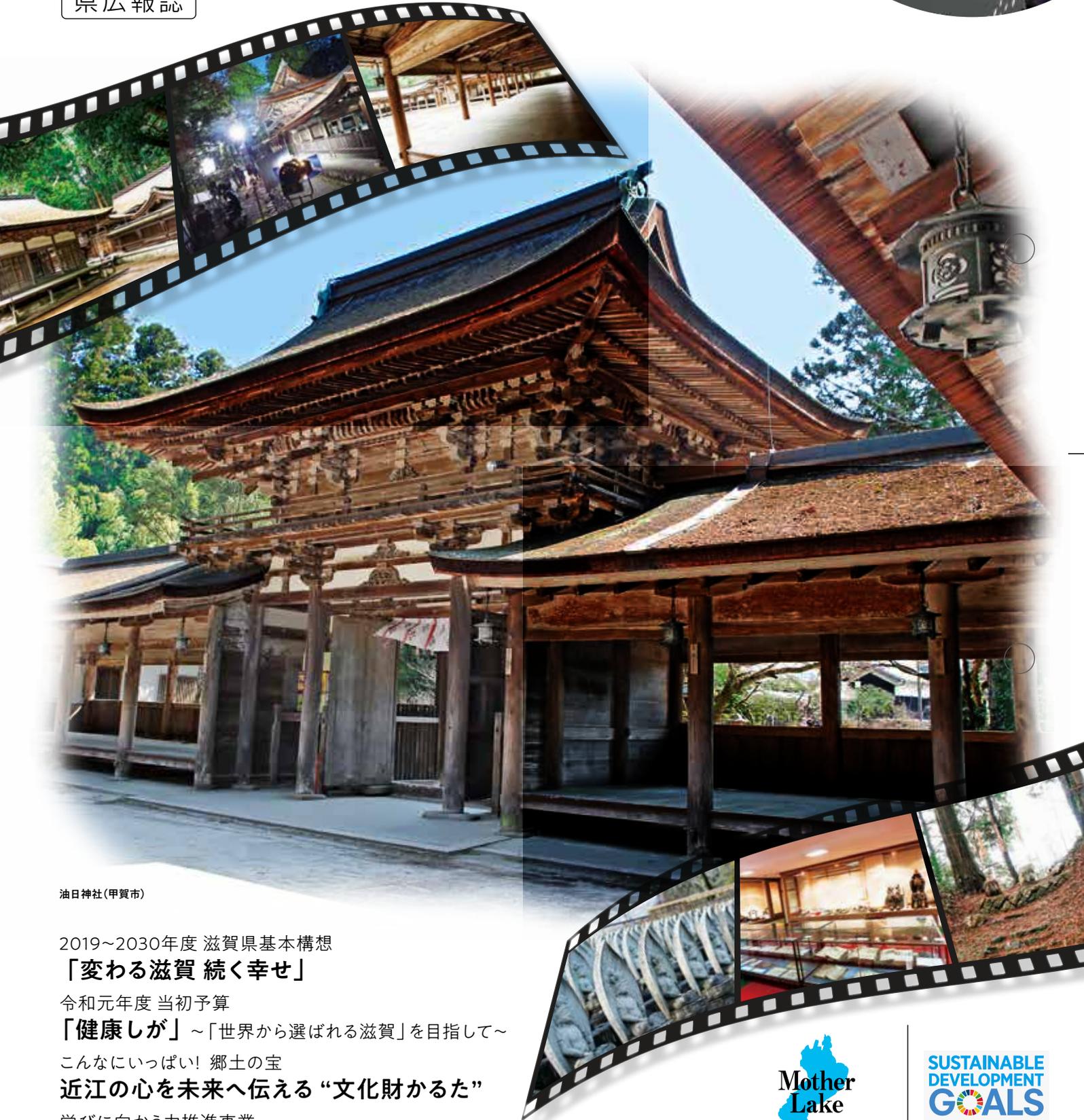
淡海の
ひととき

切り絵作家

はやかわ ていへい
早川 鉄兵 さん



県広報誌



油日神社(甲賀市)

2019~2030年度 滋賀県基本構想
「変わる滋賀 続く幸せ」

令和元年度 当初予算

「健康しが」～「世界から選ばれる滋賀」を目指して～

こんなにいっぱい! 郷土の宝

近江の心を未来へ伝える“文化財かるた”

学びに向かう力推進事業

「学びの芽生え」から「学びの基礎」へ



母なる湖・琵琶湖。
—あずかっているのは、滋賀県です。

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS

2030年に向けて
世界が合意した
「持続可能な開発目標」です

近江浪漫探訪

～物語の舞台を歩く～



滋賀には映画やドラマのロケ地となる場所や風景が数多くあります。滋賀ロケーションオフィスでは積極的にロケの誘致を行っています。5月17日(金)公開予定の映画『居眠り磐音』の撮影は甲賀市の油日神社などで行われました。

油日神社は平安初期から崇拝されてきた荘厳な神社です。『居眠り磐音』では楼門や廻廊など、重要文化財のある境内で撮影が行われました。油日神社の周辺でも風情ある魅力的な景色に出合えます。そんな隠れた名所をご紹介します!

油日神社では松坂桃李さん演じる主人公らが暗闇で敵に襲われるシーンが撮影されました。

映画情報

居眠り磐音



■公開予定日
2019年5月17日(金)
■出演者
松坂桃李、木村文乃、
芳根京子、柄本佑、
杉野遥亮、佐々木蔵
之介、奥田瑛二、谷
原章介、中村梅雀、
柄本明 ほか

剣の達人で心優しい浪人・坂崎磐音をめぐる切ない恋模様と温かな人情を描く時代劇エンターテインメント。滋賀の建築や風景が物語を盛り上げます。

ここでも撮影されました!

彦根城【彦根市】

ロケ地として幾度となく登場。今回の作品では、大手門橋上が、映画では白鶴城の表に!



八幡堀【近江八幡市】

穏やかな町並みの八幡堀ですが、映画の中では大都会・江戸となっています。



大津市の西教寺、東近江市の日野川でも撮影されました。

滋賀ロケーションオフィスは、滋賀県などがロケ誘致のために設置した組織です。この取り組みを応援していただけるサポーターを募集しています。
URL: <http://www.shiga-location.jp>

⑥阿弥陀寺

浄土宗の寺院。重要文化財である仏像は平安時代のもの。



④滝川城跡

信長四天王といわれた戦国武将・滝川一益の居城跡。



⑤櫛野寺

「いちいの観音」の名で知られる本尊の十一面観音坐像を中心に数多くの仏像がある平安仏の宝庫。



休憩
/ スポットも! /

油日岳
遥拝所からは
油日岳が!

②甲賀歴史民俗資料館

忍者の古文書や甲冑、油日神社の祭礼にまつわる品など、甲賀町に伝わる文化財を展示。要予約。
入館料 大人200円
TEL 0748-88-2106 (油日神社)



①油日神社

油の神様を祭る古社。境内は国の史跡、本殿・拝殿・楼門・廻廊は国の重要文化財。

甲賀武士に守られ戦火に遭わなかったため、戦国時代の建築と神域の静けさがそのままの姿で残っています。周辺の農村の佇まいなど、甲賀らしい風景を探しに来てください。



宮司 瀬古 吉孝さん

歩いて健康に!

+1 ウォーク

穏やかな景観が残る里山を散策してリフレッシュしましょう!

- START ①油日神社
④滝川城跡
⑤櫛野寺
GOAL ⑥阿弥陀寺

歩数 約3,500歩

距離 約2.5km

時間 約45分



もくじ Contents

- ◆ 近江浪漫探訪 ～物語の舞台を歩く～ 「居眠り磐音 編」 2
- ◆ 淡海のひと・とき 早川 鉄兵さん(切り絵作家) 3
- ◆ 特集① 2019～2030年度 滋賀県基本構想「変わる滋賀 続く幸せ」 4-5
- ◆ 特集② 令和元年度 当初予算「健康しが」～「世界から選ばれる滋賀」を目指して～ 6-7
- ◆ 特集③ こんなにいっぱい! 郷土の宝 近江の心を未来へ伝える“文化財かるた” 8-9
- ◆ 特集④ 学びに向かう力推進事業「学びの芽生え」から「学びの基礎」へ 10-11
- ◆ INFOしが 12-14
- ◆ コラム「みんなでプラスワン!」 / ほっとサロン 15

【滋賀県の人口と世帯数】(推計値)

平成31年3月1日現在(前月からの増減)

- 人口総数/1,412,697人(△178)
- 〈外国人人口/25,699人(315)〉
- 男性/697,809人(18)
- 女性/714,888人(△196)
- 世帯数/568,828世帯(181)

Tepei Hayakawa

1982年、石川県金沢市生まれ。滋賀県米原市の山間集落に拠点をおき、日々出逢う自然や動物をテーマに制作活動をしている。精密な切り絵作品にとどまらず、大掛かりなインスタレーションやライトアップを手がけるなど、新しい切り絵表現の可能性を模索している。



淡海のひととき

大阪から移り住んだ、気鋭の切り絵作家・早川鉄兵さん。米原市の奥伊吹に在住です。切り絵が仕事になるまでの経緯、そして作品に込めた滋賀の自然への想いを語っていただきました。

奥伊吹の暮らしで見つけた

心地いい空気を切り絵に込めて

切り絵作家 早川鉄兵さん

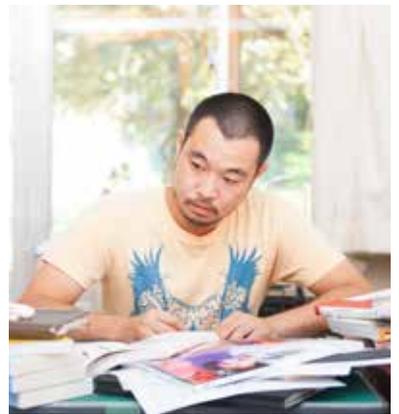


命がつながる森

切り絵のテーマは、僕が大好きな自然と動物です。森の中には植物や動物など、いろいろな生き物がいて、そのつながりがある。あつてはじめて熊一匹、鳥一羽が存在できる。そんな全てが命がつながっている自然を表現したくて、切り絵にする動物の中に植物や小さな動物がいる作品を制作しています。

米原への移住が転機に

幼い頃から暇があれば切り絵を作っていました。仕事にな



るとは考えもしませんでした。

大阪の服飾専門学校を卒業して、専門学校の被服科の教員など、いろいろな仕事を経験した後、フリーのカメラマンになりました。大自然を撮影するため、小笠原や北海道、海外にも行きました。しかし、大自然の表面しか撮影できていないのではと考えるようになったんです。

そんな時、撮影のアシスタントで冬の米原に行きました。地元の方が自然などにも感謝の念を持って「ありがたい」と言っていることに感銘を受け、こんな自然と人の中で暮らしながら写真を撮りたいと思いました。偶然、米原市の「みらいづくり隊員」の募集を知って、29歳で奥伊吹に移り住みました。

趣味で作っていた僕の切り絵を見た「みらいづくり隊」の同期が、第一回目の里おこし

ベント「伊吹の天窗」のチラシに使おうと言ってくれたことがきっかけです。その後、地元交流センターで切り絵の作品展をしたら、いろいろな所から声をかけていただいて、いつの間にか切り絵が仕事になっていました。

滋賀は帰りたい場所

好きな場所は多賀大社。煮詰まった時によく立ち寄ります。静かな境内で心が洗われます。滋賀は派手さはないけど、人や自然、環境も含めた「空気」がすごくいい。米原には自然があり交通の便がよく、周囲には様々な文化圏がある。僕にとって東京や大阪は行きたい所ですが、滋賀は「帰りたい場所」ですね。

早川鉄兵さん情報

●首都圏で滋賀をPRするための情報誌「SHIGA'S GUIDE」。表紙は早川さんの切り絵で滋賀が表現されています。



PRESENT

早川鉄兵さんの切り絵グッズをプレゼント!



※プレゼントの応募は15ページ「ほっとサロン」にて

※写真はイメージです。

Evolving SHIGA

「幸せでありたい。」

これは、^{だれ}誰にも共通する思いです。

「幸せ」の感じ方は、一人ひとりの価値観により異なります。また、その価値観は時代によっても変わってきました。私たちは今、非常に大きな変化に直面しています。しかもその変化は、世界がこれまで経験したことのないものです。この未知の変化の中で、私たちがしなやかに変わり続け、行動することにより、一人ひとりが幸せを感じることができる滋賀をみんなの力でつくります。

未来を拓く ^{ひら}新たな価値を生み出す産業

新たな成長産業の創出と働きがいのある仕事を！

経済

「**続く幸せ**」

そのために変わるべきことは
なんですか？

未来につなげる ^{めぐ}豊かな自然の恵み

^{かんきょう}環境に^{はいりょ}配慮した暮らしと、豊かな琵琶湖や森林を！

環境



知事からのメッセージ

幅広い年代の方で、様々な分野で活躍されている方に基本構想審議会委員をお願いしました。みんなで議論してつくった、みんなの将来ビジョンです！一緒にがんばりましょう！

滋賀県基本構想の詳細は

基本構想 変わる滋賀

県庁企画調整課

TEL 077-528-3312

FAX 077-528-4830

e kikaku02@pref.shiga.lg.jp



みんなの力を合わせて、
滋賀の未来をつかっていくための将来ビジョンができました！

2019～2030年度

滋賀県基本構想

みんな目指す2030年の姿を、「人」「経済」「社会」「環境」の4つの視点で描きました。



自分らしい未来を描ける生き方

健やかな暮らしと自由な人生の選択を！

「変わる滋賀」

2030年、あなたはどんな社会に
なっていてほしいですか？

社会

未来を支える 多様な社会基盤

安全・安心で、多様性を認め合う社会を！

基本構想審議会での意見「幸せ」とは…

「幸せ」について議論を重ねましたが、「幸せ」は、自分なりの幸せという感じで、型にはまった幸せというものではなくて、自分の中にある幸せを続けるという意味だと思えます。



様々な分野の方にご参加
いただき、滋賀県の未来に
ついて議論しました

令和元年度のポイント

「人生100年時代」と言われる長寿社会の中、誰もが生涯を通じ、自分らしくからだも心も健やかな生活を送ることができ、柔軟なライフコースを自由に描くことができるよう、環境の整備を進めます。

①生涯を通じた「からだ と 心」の健康

- みんなでつくる「健康しが」事業(28.2百万円)
- 外国人介護人材受入促進緊急対策事業(12.9百万円)
- スポーツで滋賀を元気に！(4,838百万円)
- 保育人材の確保・質の向上(91.1百万円) など

②柔軟で多様なライフコース

- 「読み解く力」向上支援事業(21.8百万円)
- 中高年人材新規就業支援事業(24.8百万円) など

人の健康



社会の健康



経済情勢や就業構造の変化等が続く中、グローバルな経営視点や先端技術等により、競争力を有する県内産業の創出と、多様な人材の育成・確保や事業承継を支援するとともに、地域の状況が変わって行く中、社会インフラの整備や多様な人々の参加による住民が主体となった地域づくりを進めます。

①未来を拓く 新たな価値を生み出す産業

- 滋賀への誘客などに向けた取り組み(129.3百万円)
- 外国人材受入サポート事業(42.7百万円)
- 健康長寿日本一の滋賀育ち食材を活かした『滋賀めし』創造事業(9.2百万円) など

②未来を支える 多様な社会基盤

- まちづくり基本方針策定事業(13百万円)
- 地域を支える新たな公共交通の仕組みづくり(476百万円)
- 子ども安全対策事業(7.1百万円)
- 「やまの健康」推進事業(9.1百万円)
- 「やまの健康」山と農のにぎわい創出事業(3百万円)
- 障害者差別解消総合推進事業(14.1百万円)
- 農業と福祉の連携による共生社会づくり(20.8百万円) など

持続可能な社会経済活動が世界の潮流となる中、すべてのいのちの基盤として、琵琶湖や環境の保全再生と活用や、地球規模の環境問題への対応、持続可能な社会づくりを担う人材の育成などを進めます。

①未来につなげる豊かな自然の恵み

- 南湖湖底環境改善事業(3.8百万円)
- 気候変動適応推進事業(11.8百万円)
- 琵琶湖におけるプラスチックごみ問題調査検討事業(1.8百万円) など

自然の健康

SDGsの視点を活かした取り組み（持続可能な社会に向けた担い手づくり）

自治体SDGsモデル事業(26.2百万円)

■未来の担い手づくり

- 大学生のSDGs達成に向けた活動等への支援
- 未来の地域福祉のあり方について高校生がつくる動画発信への支援 など

■琵琶湖等を活かした社会の担い手づくり

- 豊かな自然や生活文化の魅力を伝えるエコツーリズム外国語ガイドの育成等
- 地域住民とつくるダム周遊ガイドマップの作成や周遊ルートの整備等

令和元年度 当初予算

「健康しが」 世界から選ばれる滋賀を 目指して

「変わる滋賀 続く幸せ」を基本理念とし、令和12年(2030年)までを計画期間とした、新たな滋賀県基本構想を策定しました。
時代に合わせてしなやかに変わる滋賀、未来へと幸せが続く滋賀の実現を目指し、令和元年度は、その第一歩を踏み出す年度となります。

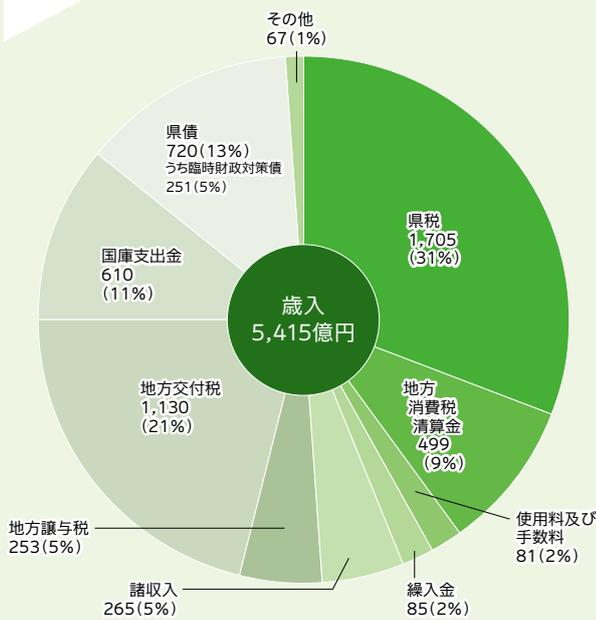
こうした持続可能な共生社会を構築していくためには、「滋賀」という地域が健康であることが重要です。「健康しが」をキーワードに、私たち「人の健康」、地域や経済などの「社会の健康」、琵琶湖や山々なども含めた「自然の健康」の3つの側面で施策を展開していきます。

令和元年度当初予算額

歳入

一般会計 5,415億円 対前年度当初予算比 46億円増 **↑0.8%**

歳出



(単位: 億円)

↑ 県税 65億円 就業者の増加や県内企業の業績好調により増収が見込まれます。

↓ 地方交付税 10億円 国の計画を踏まえると、前年度から減少する見込みです。

↓ 県債 21億円 公共施設等の長寿命化対策などが増加しますが、臨時財政対策債の減少により、前年度に比べ減少します。

↓ 義務的経費 20億円 幼児教育・保育の無償化や社会保障関係費の自然増により扶助費は増加しますが、人件費や公債費の減少により総額では減少します。

↑ 投資的経費 56億円 社会福祉施設整備に対する補助や土地改良公共事業費等が増加します。

↑ その他の経費 11億円 貸付金や各種団体などへの補助金などのその他の経費は、出資金の増加などにより総額で増加します。

※一般会計とは別に、特定の事業や貸付金などを管理する11の「特別会計」と民間企業と似た会計を行う5つの「企業会計」があります。

県の「予算」を家計簿に例えると

収入

令和元年度当初予算を10万分の1に圧縮して
年間収入541万円の家庭に例えています。

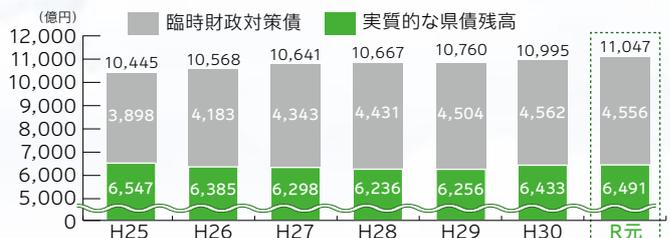
支出

給料	342万円
うち基本給(県税)	171万円
うち諸手当(地方交付税など)	171万円
公的助成(国庫支出金など)	89万円
預金の取崩し(繰入金)	8万円
銀行からの借入(県債)	72万円
親戚への貸付金の返済など(諸収入)	26万円
土地の売却収入など(財産収入)	2万円
その他の収入	2万円
合計	541万円

生活費(人件費・物件費など)	192万円
医療・介護費(扶助費)	59万円
家族への仕送り(補助金・繰出金など)	110万円
家の修繕・増改築(投資的経費)	81万円
親戚の事業への貸付(貸付金)	19万円
ローンの返済(公債費)	77万円
預金(積立金)	3万円
合計	541万円
預金残高(R元年度末基金残高見込)	51万円
ローン残高(R元年度末県債残高見込)	1,105万円

■ 県債残高の推移 県の借金=県債の変化は？

実質的な県債残高については、県民の皆さんの安全・安心を守るための防災・減災や国土強靱化対策などにより、令和元年度末の残高見込みは、平成30年度末より増加する見込みです。



(注)平成29年度までは各年度末残高であり、平成30年度は最終予算額、令和元年度は当初予算額に基づく各年度末現在の見込額です。

お問合せ 県庁財政課 TEL 077-528-3187 FAX 077-528-4817 e be00@pref.shiga.lg.jp

こんなにいっぱい！
郷土の宝

近江の心を未来へ伝える

「文化財かるた」

県内にある国宝・重要文化財の指定件数は、全国第4位！ 県では、身近にある文化財の価値と魅力を皆さんに知っていただき、郷土への理解と愛着を深めていただくために、文化財かるたを作ります。

「未来に伝えたい、残したい身近な地域の文化財」をテーマに、平成29年度は読み句を、30年度は句に合わせる絵札を、一般の部と小中学生の部で募集。3000を超える句と

1200を超える絵の中から各部門44の作品を決定しました。決定した読み句と絵札をもとに、今年度はガイドブックや普及版かるた(文化財かるたカード)を作成しま

す。かるたを活用して、みんなで一緒に遊びながら文化財を学び、郷土の文化財を理解し、継承できる人づくりを目指します。



ち

竹生島
神住む島の
舟廊下

ちくぶしま
竹生島
(長浜市)



は

はごろもが
フワフワ踊る
余呉のうみ

よこ
余呉湖の
羽衣伝説
(長浜市)



け

決戦だ
織田と浅井が
姉川で

あねがわ
姉川古戦場
(長浜市)



ゆ

弓月を
天守に帯びる
彦根城

ひこ
彦根城
(彦根市)



の

信長が
天下目指した
安土城

あづちじょうあと
安土城跡
(近江八幡市)



し

信楽焼
ためきだけでは
ごぞいません

データで見る
滋賀の文化財

県内にある国指定の
重要文化財指定の件数
823件
全国第4位
うち建造物186件
全国3位
うち彫刻379件
全国3位
(H31.4.1現在)

■一般の部 ■小中学生の部

文化財とは

長い歴史の中で生まれ、人々が大切に
守り伝えてきた国民の財産。建築・美術・
工芸をはじめ芸能・景観・動植物・遺
跡なども含めて文化的価値の高いもの。



そ

空高く
ホフマン窯の
赤い塔

こんなかるたもあります！



三方よし
近江商人の
理念よし

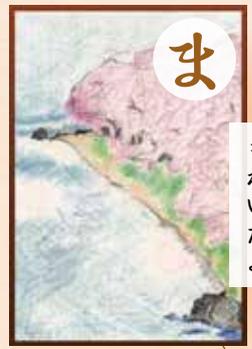
ぬるぬるの
オオサンショウウオ
かわいいな

るり色の
湖底にねむる
水中遺跡

ふなずしは
大人に分かる
味なのだ



湖に立つ
白鬚神社
大鳥居



ま

満開の
海津の桜
きれいだよ

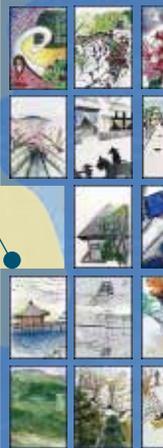
高島市
海津・西浜・知
水辺景観
(高島市)



は

針江にて
今日の見合いは
ヨシノボリ

高島市
針江・霜降の
水辺景観
(高島市)



白鬚神社
(高島市)



く

暗闇で
太鼓を廻す
明王院

明王院
(大津市)



大岩山銅鐸
(野洲市)



あ

穴太積み
不ぞろいの石
支えあう

穴太積み
(大津市)

三井寺
(大津市)



ろ

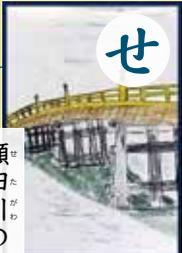
緑青を
纏う銅鐸
秋深し



へ

弁慶が
引きずる鐘は
三井寺に

瀬田の唐橋
(大津市)



せ

瀬田川の
唐橋くぐり
寺と洗堰へ

信楽焼
(甲賀市)

絵札を描く授業で 身近な文化財にふれる

社会とつながる美術の授業をいつも考えているので、文化財かるたはとてもいい課題になると思いました。授業では、生徒自身が情報を集め、自由に絵を描きました。身近にある文化財に興味を持つ機会になりました。

皆さんの想いのつまった文化財かるたを多くの機会に活用してもらいたいですね。



立命館守山中学校・高等学校
美術教諭 菊池 恵さん

「文化財かるた」の今後の活用

知ってる？かるたの文化財

かるたを使った文化財講座を開催します。かるたに登場する文化財や、文化財を保護する仕事について、楽しく遊びながら学びます。

巨大文化財かるた会

安土城考古博物館の芝生の広場で、小学生を対象にビッグサイズの文化財かるた会を開きます。遊びながら滋賀県の文化財を学びましょう。

簡易版の文化財かるた(文化財かるたカード)

裁断すると、A8サイズ(約52×74mm)のかるたになる、文化財かるたカードを作成します。

文化財かるたガイドブック

かるたの文化財の解説とマップなどを掲載。ガイドブックを手にとり文化財を探訪してみましょう。

インターネットで公開

ダウンロードできるデジタル版を公開します。応募のあった全作品を掲載します。

幼児期の終わりまでに育ってほしい「10の姿」

①健康な心と体

自分のやりたいことに向かって、心と体を十分に働かせながら取り組むようになる。

②自立心

自分でしなければならないことを自覚して行い、自信をもって行動するようになる。

③協同性

互いの思いや考えなどを共有し、物事をやり遂げるようになる。

④道徳性・規範意識の芽生え

善悪が分かり、友だちと折り合いをつけながら決まりを作ったり守ったりするようになる。

⑤社会生活とのかかわり

家族を大切にしようとする気持ちをもったり、地域にいつもの親しみをもったりするようになる。

幼稚園、保育所等や小学校の先生は、3つの力を育んでいくため、「10の姿」や成長の様子を共有し、教育・保育活動に取り組んでいます。

⑥思考力の芽生え

新しい考えを生み出す喜びを味わいながら、自分の考えをよりよいものにするようになる。

⑦自然とのかかわり・生命尊重

身近な事象への関心が高まったり、自然への愛情や尊敬の念をもったりするようになる。

⑧数量や図形、標識や文字などへの関心・感覚

数量・図形、文字などへの関心・感覚が高まるようになる。

⑨言葉による伝え合い

豊かな言葉や表現を身につけるとともに、思いめぐらしたことなどを言葉で表現して楽しむようになる。

⑩豊かな感性と表現

感じたことなどを表現したり、友だちへ伝えることを楽しんだりするようになる。



幼児教育

学びの芽生え

なめらかな接続

小学校教育

学びの基礎

幼児教育から、小学校教育につなげたい姿

滋賀県では、3つの要素に着目し「学びの芽生え」から「学びの基礎」へ、子どもたちの学びをつなげていきます。

①主体的に学ぶ姿勢

- 意欲的に学習をする能力や態度
- 学ぶことの楽しさや成就感の体得
- 興味や関心をもつこと

②学びかた

- 具体的な活動や体験を通すこと
- 問題解決的な能力や態度
- 試行錯誤を繰り返すこと

③学習規範

- 姿勢や態度
- 学習用具の使い方
- 話す、聞く、書く、読む

「つなげる」取り組み

県内5ブロックの研究指定校園11の幼稚園・保育所等と小学校では、幼児教育と小学校教育のなめらかなつながりを意識した教育課程を編成しています。

また、主体的・対話的で深い学びの視点から保育・授業の改善を進め、子どもたちの「学びに向かう力」の育成につなげられるように取り組んでいます。



子どもたちの活動の様子を振り返って

保育の写真をもとに、「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」のどの姿に当たるかを協議し、子どもの様子や思いを考えます。幼稚園等の教員が具体的に子どもの姿を伝えることで、小学校教員の幼児への理解が深まり、幼児の学びの見取り方や細やかな支援の仕方、環境構成について共通理解することができます。

また、小学校でも「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」をもとにして子どもの育ちを捉え、カリキュラムを作成したり、授業のあり方を考えたりして、幼児教育と小学校教育のなめらかな接続を目指しています。

「学びの芽生え」から 「学びの基礎」へ

学びに向かう力
推進事業



お兄さん、お姉さんはすごいな。
あんなふうになりたいな！
私にもできるかな？

園ではいろいろなことをしてきたよ。
学校ではどんなことができるのかな？
早くべんきょう、やってみたい！



小学校ってどんなところかな？
友だちできるかな？ 楽しいといいな！



子どもたちのこんな思いに応えるために、、、

幼児教育と小学校教育とのなめらかな接続を目指して

幼稚園、保育所等と小学校との教育をつなぎ、子どもたちの育ちをしっかりと支援する体制をつくっていきます。

幼児期は、大切な育ちの根っこ 「学びの芽生え」から「学びの基礎」へ



幼児期には、遊びや生活を通して、様々なことに挑戦したり、自分の思いや考えを伝えたり、友だちと力を合わせて、やり遂げたりする経験をします。その中で、小学校以降の学習や生活につながる「学びの芽生え」が生まれます。

小学校低学年では、そうした幼児期の「学びの芽生え」を生かす活動や環境を意図的に設定し、「学びの基礎」を築きます。

幼児教育から高校教育までを通して 育みたい3つの力

新しい学習指導要領などでは、幼稚園、保育所等と小学校、さらには中学校、高等学校までを見通して、3つの力を育むことを大切にしています。



学んだことを人生や
社会に生かそうとする
学びに向かう力、
人間性など

実際の社会や
生活で生きて働く
知識および技能

未知の状況にも
対応できる
思考力、判断力、
表現力など

社会に出てからも園や学校等で学んだことを生かせるよう、
3つの力をバランスよく育みます。

県内の講座やイベント等を紹介する
ホームページ「におねっと」

におねっと

検索

講演・講座や学びの情報満載!



パスポートセンター「米原出張窓口」5月・6月のお休みのお知らせ
月曜日、金曜日、土曜日、祝日は休業します(日曜日は受け取りのみ可)。
問 県パスポートセンター TEL 077-527-3323 FAX 077-527-3329

お知らせ

自動車税の新しい納税方法/納期限

自動車税の新しい納税方法が増えました!! スマートフォンなどを使って、「いつでも・どこでも」納税でき、大変便利です。

1. クレジットカードを利用した納税
2. LINEの決済サービス「LINE Pay」を利用した納税
3. スマホ決済アプリ「PayB」を利用した納税

※ご利用いただく前には必ず県のホームページをご覧ください。

また、自動車税は納期限の5月31日(金)までに

必ず納めましょう!! 転居された場合は、所定の住所変更手続きが必要ですので、ご注意ください。

問 県庁税政課 TEL 077-528-3226
HP <https://www.pref.shiga.lg.jp/ippan/kurashi/zeikin/303535.html>

けたら、根を残さないように抜き取って、燃えるごみとして出してください。

問 県庁自然環境保全課
TEL 077-528-3483 FAX 077-528-4846

オオキンケイギクにご注意を!

オオキンケイギクは「特定外来生物」のため栽培は禁止されています。5~9月頃まで黄色い花を咲かせますので、庭などで見つ



うおーたんと一緒に健康ストレッチ!



下記の二次元バーコードをスマートフォンで読み取っていただくと、うおーたんが先生と一緒にストレッチに挑戦する動画が見られます。

うおーたんと一緒に楽しくストレッチを続けましょう!



2024 滋賀国スポ・障スポ 愛称・スローガン決定!



湖国の感動 未来へつなぐ

わたSHIGA輝く国スポ・障スポ
第79回国民スポーツ大会・第24回全国障害者スポーツ大会 2024



みんなで
つくろう

明日のしが

県政に
ご参加ください

①滋賀県人権施策推進審議会委員の募集

人権が尊重される社会づくりについて調査審議を行っていただく滋賀県人権施策推進審議会の委員を募集します。

- ▶任期：令和元年7月30日(火)から2年間
- ▶募集人数：2名以内
- ▶応募資格：県内に居住、通学または通勤されている方
- ▶応募方法：郵送、FAX、Eメール(HP掲載の応募書および意見書(1,000文字程度)にて応募ください)
- ▶応募締切：5月20日(月)(必着)

問 県庁人権施策推進課 TEL 077-528-3533
FAX 077-528-4852 e cf00@pref.shiga.lg.jp

②滋賀県下水道審議会委員の募集

下水道事業その他汚水処理に係る事業の推進について調査審議していただく滋賀県下水道審議会の委員を募集します。

- ▶任期：令和元年10月1日(火)から2年間
- ▶募集人数：1名 ▶応募締切：6月7日(金)(必着)
- ▶応募資格：県内に居住、通学または通勤する満18歳以上(令和元年10月1日現在)の方。
- ▶応募方法：郵送、Eメール、持参(所定の応募用紙および意見書(テーマ：「河川や琵琶湖の水質保全における下水道の役割や処理水・下水熱・下水道污泥等の有効利用、今後下水道に求められる役割や課題・1,000文字程度)にて応募ください)

問 県庁下水道課 TEL 077-528-4213
FAX 077-528-4908 e dd00@pref.shiga.lg.jp

※①、②いずれも、国または地方公共団体の議員や常勤の公務員の方、滋賀県の他の審議会等の附属機関の委員を委嘱されている方は応募できません。

令和元年度の県の組織

今年度は、「変わる滋賀 続く幸せ」を基本理念に据えた新しい基本構想のもと、「人」「経済」「社会」「環境」の4つの視点で描く2030年の姿の実現に向けて第一歩を踏み出す重要な年度です。対話と共感、協働のもと、先駆的・重点的な施策を推進するため、以下のとおり組織を整備しました。

■「人」自分らしい未来を描ける生き方

- 待機児童解消や幼児教育・保育無償化等に対応するため、子ども・青少年局に「子育て支援室」を設置
- 増加する児童の一時保護事業に対応するため、大津・高島子ども家庭相談センターに「一時保護所」を設置
- 文化財の活用等の推進等を図るため、文化芸術振興課に「文化財活用係」を設置
- 安土城など本県の城郭の価値や魅力を一層発信するため、文化財保護課城郭調査係を「安土城・城郭調査係」に改称

■「環境」未来につなげる 豊かな自然の恵み

- 本県で令和3年に開催予定の第72回全国植樹祭の準備を進めるため、琵琶湖環境部に「全国植樹祭推進室」を設置

問 県庁人事課 TEL 077-528-3154 FAX 077-528-4815 HP <http://www.pref.shiga.lg.jp/kensei/jinji/>

■「経済」未来を拓く 新たな価値を生み出す産業

■「社会」未来を支える 多様な社会基盤

- 多文化共生等の取り組みを推進するため、総合企画部に「国際課」を設置
- 森林・林業・山村を一体的に捉えた「やまの健康」を推進するため、森林政策課に「やまの健康推進係」を設置
- 近江鉄道線のあり方検討をはじめ、持続可能な地域公共交通網の形成に向け、土木交通部に「県東部地域公共交通支援室」を設置

■その他(部の再編)

総合政策部および県民生活部を廃止し、「知事公室」、「総合企画部」および「文化スポーツ部」を設置

会場
で対応
している
もの



車いす貸出



車いす対応
エレベーター



車いす対応
トイレ



オストメイト
対応トイレ



おむつ替え
シート



託児



授乳室



要約筆記



手話通訳



駐車場



催し・講座



カイゴとフクシ就職フェア inしが

4日間で100法人が参加する県内最大級の福祉就職フェアです。きっと自分に合う魅力ある職場に出会えます！

▶ **日時・会場**：6月1日(土) ビバシティ彦根(彦根市竹ヶ鼻町43-1) / 6月16日(日)、7月6日(土)、7日(日) コラボしが21(大津市打出浜2-1) 各日12時30分～16時

▶ **内容**：県内の介護・福祉事業者がブースごとに分かれ、業務内容や採用予定を説明するほか、ご質問にお答えします。資格取得や職場体験などの相談コーナーもあります。

問 社会福祉法人滋賀県社会福祉協議会(介護・福祉人材センター)

TEL 077-567-3925 FAX 077-567-3928

E jinzai@shigashakyo.jp



生涯学習



発掘された近江の歴史 最前線2019

5月からスタートの連続講座です(全9回)。文化財や考古学のスペシャリストたちが最新の情報を分かりやすくお伝えします。近江が舞台となる話題のドラマがより楽しめる「特別講座」もあります(9月・1月)。

▶ **会場・時間**：県立図書館(大津市瀬田南大萱町1740-1) ほか・各回13時30分～15時15分

▶ **日時・内容** / 5月24日(金) 法隆寺式軒瓦が語るもの / 蜂屋遺跡のヒミツ、6月21日(金) 穢れを流す / 上御殿遺跡の古代祭祀

※7月以降の講座はホームページを参照、もしくは下記までお問い合わせください。

▶ **定員**：100名(申込先着順)

▶ **申込方法**：電話

▶ **申込締切**：5月22日(水)17時15分まで

▶ **受講料**：全9回分6,000円(初回一括払い・博物館企画展観覧料込み)

問 (公財)滋賀県文化財保護協会

TEL 077-548-9780

(平日8時30分～17時15分)



募集



うちエコ診断の受診者を 募集しています

家庭での省エネの取り組みを進める「うちエコ診断」を今年度も実施します。

環境省認定の公的資格を持つ「うちエコ診断士」が、ご家庭のライフスタイルに合わせ無理なくできる省エネ対策を、無料で診断・アドバイスします。ご家庭への訪問診断はもちろん、事業所や自治会等へも出向いて診断します。

▶ **定員**：100名(先着順)

▶ **申込方法**：電話 / FAX / Eメール / 持参 / その他

▶ **申込締切**：11月末

問 滋賀県地球温暖化防止活動推進センター(草津市矢橋町字帰帆2108)

TEL 077-569-5301 FAX 077-569-5304

E ondanka@ohmi.or.jp

生涯学習



滋賀県平和祈念館 ボランティア登録講座

県民の戦争体験を語り継ぐボランティアをしてみませんか。平和祈念館でボランティアとして活動していただける方へ、ボランティア登録講座を開催します。

▶ **日時**：5月19日(日)10時30分～12時

▶ **会場**：滋賀県平和祈念館(東近江市下中野町431)

▶ **参加要件**：平和祈念館の考え方に賛同し、協働で活動に取り組む意思をお持ちの方。※18歳未満の方は保護者の同意が必要です。

▶ **申込方法**：電話 / FAX / Eメール

▶ **申込締切**：5月18日(土)

問 滋賀県平和祈念館

TEL 0749-46-0300 FAX 0749-46-0350

E heiwa@pref.shiga.lg.jp



全国戦没者追悼式への参列募集

8月15日政府主催による全国戦没者追悼式に参列されるご遺族を募集します。

▶ **日時**：8月14日(水)～8月15日(木)

▶ **会場**：日本武道館(東京都千代田区)

▶ **対象**：戦没者(一般戦災死没者等を含む)の原則として配偶者、子、兄弟姉妹、孫、戦没者の子および兄弟姉妹の配偶者、甥姪で県内在住の方 / 8月14日～15日の1泊2日の団体行動ができる方 / 原則1柱1回ですが、2回目の参加希望される方、障害がありで介助者の同行を必要とする方は下記までお問い合わせ

合わせてください(2回目の方は参加費用をご負担願う場合があります)

▶ **定員**：50名程度
(応募者多数の場合は抽選)
※結果は6月下旬に通知します。

▶ **申込方法**：はがき(参加希望者の郵便番号、住所、氏名、ふりがな、生年月日、年齢、性別、戦没者との続柄、電話番号、戦没者の氏名、ふりがな、戦没時の本籍都道府県名、陸軍・海軍の区分を記入して送付)

▶ **申込期間**：5月1日(水)～5月31日(金)

▶ **参加費**：5,000円程度 ※介助者の参加費用(交通費、宿泊費など)は全額自己負担になります。

問 県庁健康福祉政策課

(〒520-8577 大津市京町4-1-1)

TEL 077-528-3514 FAX 077-528-4850

試験



2020年度滋賀県公立 学校教員採用選考試験

▶ **試験日**：

第一次選考 / 筆記試験 7月7日(日)、面接試験 7月13日(土)・14日(日)
第二次選考 / 8月17日(土)～8月30日(金)の間で指定する1日または2日間

▶ **会場**：立命館大学びわこ・くさつキャンパス(草津市野路東1-1-1)ほか

▶ **出願受付期間**：5月7日(火)～5月24日(金) ※詳細は滋賀県教育委員会ホームページでご確認ください。

▶ **申込方法**：しがネット受付サービス / その他

▶ **定員なし** ▶ **受験料不要**

問 滋賀県教育委員会事務局教職員課

TEL 077-528-4534 FAX 077-528-4951

お知らせ

第61回「水道週間」の実施について

6月1日から7日までは「第61回水道週間」で、「いつものむ いつもの水に日々感謝」をスローガンに、水道の現状や課題についてご理解を深めていただくため、さまざまな啓発活動を行います。

▶ **日時**：6月1日(土)～7日(金)

▶ **内容**：浄水場の一般公開など

問 県庁生活衛生課

TEL 077-528-3645 FAX 077-528-4860



催し・講座

生涯学習

びわこ地球市民の森のつどい2019の開催

▶日時：5月26日(日)9時30分～14時
 ▶会場：びわこ地球市民の森(守山市水保町2727)

▶内容：自然とふれあいウォーク(南コース<里の森ゾーン>、北コース<里の森・ふれあいゾーン>)の2コース/体験のブース(ツイストパン体験、しおりづくり、ネイチャーゲーム、クラフト等)/お楽しみみのブース(高所作業車体験、キャラクターとのふれあい等)/食のブース(焼きそば、綿菓子、かき氷、唐揚げ、ポテト、たこせん、カレー等を販売)

※先着500名様には素敵な森の生きもののクラフト作品をお渡しします。また、森の体験ブースではクラフトが作れます。

問 県営都市公園びわこ地球市民の森森づくりセンター TEL 077-585-6333



無料

交流



醒井養鱒場「新緑ます祭」

鮮度抜群のマス料理をほお張り、お子さまでも手軽に楽しめる釣り体験で清流の魚とふれあう。新緑まばゆい春の醒井養鱒場で、そんな一日を過ごしてみませんか。

▶日時：5月26日(日)10時～15時

▶会場：滋賀県醒井養鱒場(米原市上丹生)

▶内容：マスのみそ汁のふるまい、マスの塩焼きや揚げ物などの即売(お祭り特価!)。釣り、エサやり体験(別途料金)。スタンプラリーや楽しい景品があたるビンゴ大会、ノルディックウォーク体験、キッズコーナーなど。

▶入場料金：大人500円/高大生300円/中学生以下無料

問 醒井養鱒場指定管理者(滋賀県漁業協同組合連合会)

TEL 0749-54-0301



無料

仕事



2019滋賀の保育所・認定こども園等就職フェア

県内保育所・認定こども園等への就職を促進するため、就職フェアを開催します。

▶日時・会場：彦根会場/6月2日(日) ビバシティ彦根(彦根市竹ヶ鼻町43-1)

大津会場/6月16日(日) ピアザ淡海大会議室(大津市におの浜一丁目1-20)
 ※大津会場は大津駅より無料バス有

▶内容：各園の保育内容、特色、採用情報や働く保育士の声を直接聞くことができます。

▶対象：保育の職場に就労を希望する学生および一般求職者

▶定員なし ▶申し込み不要

問 滋賀県保育士・保育所支援センター(一社)滋賀県保育協議会

TEL 077-516-9090 FAX 077-521-2117

e otoiawase@shiga-hoikukyo.jp

彦根 大津



無料

有料



滋賀県 トピックス Topics ~ドラマ編~

このコーナーでは、滋賀にまつわるドラマ関連のトピックスをお伝えしていきます。今回は、今年9月末に放送開始予定の連続テレビ小説「スカーレット」についてお届けします。

主演の戸田恵梨香さんが県庁を訪問!

やきものの里・甲賀市信楽で陶芸家として奮闘する女性の波乱万丈な人生をオリジナルストーリーで描く「スカーレット」。4月2日から滋賀県内各地での撮影が始まっています。4月3日には、ヒロインを演じる戸田恵梨香さんとドラマの制作統括・内田ゆきさんが県庁を訪問されました。

戸田さんは琵琶湖を間近に見た印象を「これは確かに、うみだ! 想像をはるかに超える大きさに圧倒されました」と話されました。また、「陶芸はむずかしい。だからこそ、その奥深さに夢中になってワクワクしています。陶芸が趣味になるかも」と笑顔を見せる戸田さんに、三日月知事は「女性陶芸家な



らではの感性と葛藤を描くドラマを通して、信楽の町とやきもの、滋賀の美しい風景に皆さんが共感してくださることを期待しています」とエールを送りました。



車いす貸出



車いす対応エレベーター



車いす対応トイレ



オストメイト対応トイレ



おむつ替えシート



託児



授乳室



要約筆記



手話通訳



駐車場

みんなで プラスワン!

VOL.22

滋賀県知事
菅 直道



令和なる

よろづのきずな

山笑ふ

滋賀の山やまの新緑がまぶしいですね。田植えや茶摘みなど、自然と共に生きていることが実感できる季節。ツバメも飛び交う湖国です。

天皇陛下が御即位され、「令和元年」がスタートしました。冒頭の拙句は、4月1日、新元号の発表時に、みんなが笑顔になる平和な時代になれば…、との思いを込め詠みました。

平成の時代、滋賀県の人口は120万人から140万人へと増加。今は、緩やかに減少し始めています。まさに転換点です。一人ひとりのいのちを大切に、誰もが豊かさや幸せを実感できる滋賀県をつくっていききたいですね。

変わる滋賀 続く幸せ ~みんなでつくろう! 「健康しが」



記者会見で俳句を披露

県広報誌「滋賀プラスワン」は、点字版・音声版でも配布しています。音声版の「みんなでプラスワン!」のコーナーは三日月知事の朗読によりお聞きいただけます。

平成は、自然の恵みを頂きながら、自然災害の猛威におののいた時代でもありました。「正しくおそれ」常に備える「防災を実践していきましょう」。

新しい時代を迎えた今、琵琶湖をはじめ、つながる川や里山の健康も調べて、整えていく取り組みを始めています。情報通信技術の進展は速く、そして目覚ましいものがあります。製造業や農業、交通や観光、福祉の分野などで活用を進め、より良いくらしとしごとをつくっていききたいと思います。

「変わる滋賀 続く幸せ」。今年度から新しい基本構想に基づく滋賀県づくりを始めます。幸せをつくるため、県庁は変わります。皆さんも日々のくらしの中で、何か一つ変えてみませんか？

一緒に頑張りましょう!

ほっと サロン

「滋賀プラスワン」5・6月号へのご意見・ご感想や県政についてのご意見などをお寄せいただいた方の中から抽選でプレゼントします!

1 早川鉄兵さん 切り絵グッズ

3ページの「淡海のひととき」にご登場いただいた、早川鉄兵さんの切り絵グッズ(手ぬぐい、ポストカード3種)です。



※写真はイメージです。

5名様

2 甲賀の粉末茶 3本セット

お茶の有効成分を丸ごと摂取できるお茶です。抹茶、ほうじ茶、紅茶の3つのお茶が楽しめます。



※写真はイメージです。

5名様

3 近江牛 赤身 焼肉用 (500g)

やわらかく香り豊かな近江牛の焼肉用のお肉です。ご家庭のバーベキューでおいしいお肉を焼きましょう!



※写真はイメージです。

5名様

4 モリヤマメロン 2個入り

太陽の光と、豊かな大地の栄養をたっぷり受けて育ったメロンです。爽やかな甘みとジューシーな果肉を堪能しましょう。



※写真はイメージです。

5名様

5 イタリアンゼラート 6個入り

6種類のゼラートが楽しめるお得なセットです。初夏を涼しく、おいしく過ごしましょう!



※写真はイメージです。

5名様

6 うおーたん ジュートバッグ (約350×400×150mm)

通気性がよく丈夫なバッグです。麻の自然な色合いが可愛らしく、日常使いしやすいデザインです。



※写真はイメージです。

10名様

応募方法

520-8577
滋賀県広報課
5・6月号
ほっとサロン係

- ・5・6月号のご感想や県政についてのご意見
- ・希望のプレゼント番号(1つ)
- ・郵便番号・住所
- ・氏名・年齢
- ・電話番号
- ・匿名希望の有無

はがきの場合は左記の内容を記入してください。県ホームページまたは滋賀モバイル県庁(携帯電話用ホームページ、右記二次元コード)の「しがネット受付」からも応募できます。なお、応募はお一人様1回とさせていただきます。(複数の応募は無効)

個人情報の取扱いについては「滋賀県個人情報保護条例」に基づき、適正に行います。なお、プレゼント発送のために個人情報を商品取扱事業者に提供しますのであらかじめご了承ください。3・4月号のプレゼントに922通の応募をいただきました。たくさんのご意見、ご応募をいただきありがとうございました。当選者の発表は、プレゼントの発送をもってかえさせていただきます。

しめきりは
6月5日(水)消印有効



お寄せいただいたご感想を「滋賀プラスワン」誌上などに紹介させていただきますことがあります。

県広報誌「滋賀プラスワン」は年6回(奇数月)の発行で、5・6月号は51万部作成し、県内に新聞折込で配布しています。県のホームページでもご覧いただけます。郵送をご希望の方、定年版・音声版(CD版・テープ版)のお申し込みは県庁広報課までご連絡ください。次回の発行は7月1日の予定です。



滋賀プラスワンは左記施設に配置しています
県内の市町役場、図書館、県立施設などの公共施設、郵便局、銀行、歯科医院、美容院、理容店、大手JR琵琶湖線や近江鉄道などの主要駅、平和堂、イオンファミリーマート、セブンイレブン、ローソンの部など

みんなで作ろう!
健康しが

滋賀 **プラスワン** **1**

5.6 月号

Vol.179
令和元年(2019年)

令和元年5月15日発行

滋賀県広報課

〒520-8577 大津市京町四丁目1番1号

TEL 077(528)3041

FAX 077(528)4803

Eメール koho@pref.shiga.lg.jp

県ホームページ

<http://www.pref.shiga.lg.jp/>



この印刷物は、環境に配慮した再生紙、大豆油インキを
包含した植物油インキを使用しています。